

地域の方から昔のお話を聞く会



【白鳥学区】

■世帯数：5,639 世帯

■人 口：11,682 人

■面 積：1,758 km^2

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- ・年に1回、小学3年生を対象に「地域の方から昔のお話を聞く会」を学校の授業の中で実施。
- ・昔の話は、区政協力委員、老人クラブ役員など6人にしてもらう。10時50分～12時10分の授業時間内で、6人が別々に15分の話をして4回行う。小学生からは講師に歌や楽器の演奏を披露する。
- ・後日、小学校からお礼の手紙をもらう。

【住民へのPR方法】

学校の授業として教職員が児童に周知

【アピールポイント】

6人の講師が経験に基づく具体的な話をするため、児童たちの心に印象深く残ること。

2 きっかけ、背景

白鳥学区には熱田神宮をはじめとした歴史的資産が多く残っているが、第二次世界大戦の経験や昔の生活、祭り等については、現代の子どもの親も経験していないため伝わりにくい。実体験に基づく昔の話を小学生が聞いて、昔のことを考えてもらう機会とする。

3 運営体制

運営メンバー

区政協力委員、老人クラブから毎年6人を
講師として選出

4 運営スケジュール

毎年1月

- ・日程調整と講師の選出
- ・講師の依頼
- ・校長より講師への依頼文書の発送

1月～2月 「お話を聞く会」開催

はばたきプリント

3年()組 名前()

「地いきの方から昔のお話を聞く会」

1 日 時 1月30日(水) 3・4時間目

2 事 定

10:45	はじめの会・・・3年生全いん	ブレイルーム
10:55	昔のお話を聞く会・・・ブレイルーム・3-1・3-2	
	第1回 10:50～11:05	
	第2回 11:10～11:25	
	休けい 11:25～11:35	
	第3回 11:35～11:50	
	第4回 11:55～12:10	
12:15	終わりの会・・・3年生全いん	ブレイルーム

3 お話について

こうしさんの名前	お話をのびよう	場 所
1 藤田 信子 さん	子どものあそび	ブレイルーム
2 藤田 信子 さん	せんそうと子ども	ブレイルーム
3 寺川 智代子 さん	昔の学校	3-1
4 行蔵 利男 さん	せんそうと子ども	3-1
5 寺田 俊夫 さん	昔のおまつり	3-2
6 鈴木 幸雄 さん	せんそうと子ども	3-2

4 お話を聞くじゅん番について
(自分のはんの番号の方が1回目です。その方からじゅんに関きます)

1 回目に聞く方 () さん
2 回目に聞く方 () さん
3 回目に聞く方 () さん
4 回目に聞く方 () さん

5 成果と課題

(1) 成果・効果

昔の生活や戦争について、子どもたちの理解が深まった。

(2) 苦労した点

活動の担い手の不足。講師の都合と学校の都合がなかなか合わず、代理の講師を探すのが大変である。

(3) 今後の課題・展望

担い手の世代交代が必要であるが、67歳以下は戦後生まれとなってしまう、昔の話の担い手としてよいか課題となっている。

(4) メッセージ・アドバイス

小学校と十分な打合せを実施し、話の題名を事前に児童に周知しておくことで、児童に興味を持たせるとよい。